



# 第27回バイオメカニズム・シンポジウム in 浜名湖 ～筋のサイエンス再構築に挑む～

会 期

2022年 8月 30日 (火) ～ 9月 1日 (木)

会 場

Daiwa Royal Hotel THE HAMANAKO (静岡県浜松市西区雄踏町山崎 4396-1)

大会長

金 承革 (常葉大学 健康科学部 静岡理学療法学科)

主 催

バイオメカニズム学会 (SOBIM Japan)

夜 話

「骨格筋の分泌と再生機能に関するナイト・サイエンス」

講師：藤井宣晴 教授 東京都立大学人間健康科学研究科  
ヘルスプロモーションサイエンス学域

演 題 申 込 締 切 2022年 3月 11日 (土)

宿 泊 申 込 締 切 2022年 7月 1日 (金)

予 稿 集 原 稿 締 切 2022年 5月 20日 (金) / 参加申込締切：7月 15日 (金)

大会ウェブサイト <http://sobim-conf.com/s2022/>

副 大 会 長 金井 章  
プログラム委員長 金井 章  
実 行 委 員 易 強, 木塚 朝博, 栗田 泰成, 鈴木 里砂, 塚本 敏也, 長谷 和徳,  
長谷川 秀隆, 花田 高彬, 宮崎 彰吾, 山田 洋(五十音順)  
シンポジウム事務局 栗田泰成(常葉大学 健康科学部 静岡理学療法学科)  
E-mail : bms27th@gmail.com

## 【協賛団体 (予定)】

計測自動制御学会, システム制御情報学会, 情報処理学会, 人工知能学会, 人体科学学会, 精密工学会, 電気学会, 電子情報通信学会, 日本運動生理学会, 日本看護科学学会, 日本看護技術学会, 日本看護研究学会, 日本機械学会, 日本義肢装具学会, 日本義肢装具士協会, 日本建築学会, 日本作業療法士協会, 日本シミュレーション学会, 日本写真測量学会, 日本人工臓器学会, 日本人類学会, 日本生活支援工学会, 日本整形外科学会, 日本生体医工学会, 日本生理学会, 日本体育・スポーツ・健康学会, 日本体力医学会, 日本人間工学会, 日本バイオマテリアル学会, 日本バイオメカニクス学会, 日本福祉のまちづくり学会, 日本補綴歯科学会, 日本理学療法士協会, 日本リハビリテーション医学会, 日本リハビリテーション看護学会, 日本リハビリテーション工学協会, 日本臨床スポーツ医学会, 日本臨床神経生理学学会, 日本臨床バイオメカニクス学会, 日本ロボット学会, 日本ロボット工業会, ヒューマンインターフェース学会, ライフサポート学会, 臨床歩行分析研究会, IEEE EMBS Japan Chapter, IEEE EMBS West Japan Chapter

## 第27回バイオメカニズム・シンポジウムへのお誘い

### ◆浜名湖を眺めながらの交流

今宿泊ホテルは、浜名湖の中と言ってよいほど湖の目の前に位置しています。絶景をお楽しみいただけます。発表・論議の合間に絶景を眺めつつ、リゾートスタイルで、異分野の参加者たちとゆったりとした雰囲気の中で交流を深めていただければ幸いです。

温泉スパが備わっており、温泉は地下500mから湧出する自家源泉を引いたものであるとのことで、体に良いことは間違いありません。日ごろの心身の疲れを癒すことができますと思います。ご利用ください。

新型コロナ感染対策について、ホテル側の取り組みも確りと行われておりますので、ご安心ください。

### ◆長時間発表・討論、シングルセッション、長文な予稿集原稿

25分という比較的長い発表討論時間を設け、シングルセッションで全ての発表を皆で聴講するスタイルをとります。そのため、異分野の発表に対してもじっくり聴講、議論をしていただけます。予稿集もフルページ相当の原稿の長さ（8ページ基準）で、研究の内容を異分野の方にもわかりやすく説明・議論していただけます。

### ◆選択出版（絶対査読＋相対査読）

シンポジウムでの発表は単なる口頭発表に終らず、査読付学术论文へとつながっていきます。全ての予稿集原稿が査読され、口頭発表に対する評価も加味されたうえで採択された論文が、論文集「バイオメカニズム26」に収録され出版されます（2023年7月出版予定）。また一部の発表については、「バイオメカニズム学会誌」に原著論文候補として推薦する場合があります。論文集「バイオメカニズム」はすでに25巻の実績があり、この分野を代表する出版物としてこれまで高い評価を受けています。

### ◆夜話（特別講演）

初日の夕食後の夜話では、筋再生のメカニズムや、筋の内分泌物質の役割をご研究されている藤井宣晴先生にご講演をしていただくことになりました。藤井先生は、東京都立大学・人間健康科学研究科・ヘルスプロモーションサイエンス学域にご所属されております。

超高齢化社会に突入して高齢者が4人に1人になる時代に、健康を維持することの重要性が増加しています。健康増進の中心課題は、筋の機能を保ち、筋を鍛えることです。筋は力を発生し、再生能力も持ち合わせる不思議な器官です。筋は、鍛えることによって、多様な生理活性物質マイオカインを分泌し、筋自体だけではなく、脳や臓腑、免疫細胞、代謝に作用して機能を改善させることが分かってきており、これらの最先端研究を藤井宣晴先生がなされております。是非ともシンポジウムへご参加いただきまして、夜話をご堪能ください。

### ◆演題申込 2022年 3月11日（金） 締切

本シンポジウム公式Webより演題申込書のテンプレートファイルをダウンロードし、必要事項を入力の上、電子メールにて下記アドレスへ添付ファイルでご送付下さい。submission27th@gmail.com

### ◆予稿集原稿 2022年 5月20日（金） 締切

原稿はPDF形式ファイルをメール添付にてご提出いただく予定です。詳細は本シンポジウム公式Webに随時アップいたしております。ご確認ください。

### ◆参加申込 2022年 7月15日（金） 締切

### ◆宿泊・食事 2022年 7月1日（金） 締切

いずれも本シンポジウムの公式Webから、参加申し込み用ウェブサイトへアクセスしてください。

宿泊に関して、シンポジウム参加者用として確保している部屋数に限りがあり、規定の部屋数を超えた場合は締め切らせていただきます。締め切り後はご自身で直接ご手配をお願いいたします。なお、ご自身でのご手配の際には本大会用団体特別料金はご利用いただけません。宿泊費等の説明は参加・宿泊案内のウェブサイトページでさせていただきます。宿泊予約は4月から開始となります。